

安平町、電通北海道、電通国際情報サービスの「地域のデジタル化に関する包括連携協定」を締結しました

町と株式会社電通北海道（本社：北海道札幌市）、株式会社電通国際情報サービス（本社：東京都港区）は、6月14日に「地域のデジタル化に関する包括連携協定」を締結しました。

本協定に基づき、三者は住民サービスのさらなる向上および地域の活性化に資する地域のデジタル化を推進してまいります。

デジタル田園都市国家構想における「デジタルの力で、地方の個性を活かしながら社会課題の解決と魅力の向上」に向けた取り組みを民間事業者の知見を取り入れながら推進していきます。

問合せ 総務課情報グループ ☎ 2511



命を守る教育「いじめ予防授業」を行いました

6月30日、追分中学校で道徳の一環として命を守る教育「いじめ予防授業」を行いました。苫小牧人権擁護委員協議会の会長であり弁護士の岡田秀樹氏を講師に迎え、1年生が法律に触れながら、いじめの定義について理解を深めるというものです。

授業では、集団から仲間外れにされ学校に行きたくなくなった生徒の事例を基に「誰が悪いと思うか」「いじめだと思うか」「どうすればよかったのか」などの問いかけについて意見を出し合います。最後に岡田会長より法律や人権の視点からお話ししていただき、「心身に苦痛を感じる行為はいじめになる」「相手の気持ちを考えることが大切」と説きました。



「第73回 社会を明るくする運動」 総理大臣メッセージ伝達式が行われました

7月4日、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人の更生についての理解を深め、安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動として“社会を明るくする運動”総理大臣メッセージ伝達式がぬくもりセンター前で執り行われました。

苫小牧保護司会二階堂会長をはじめ、安平町内の保護司、更生保護女性会の皆様にもご参加いただきました。これからも、町として犯罪や非行防止、立ち直りを支える地域活動を協力し進めていきます。

